

縄文ファン大集合!



# 「北海道・北東北の縄文遺跡群」の 世界遺産登録推進総決起大会

2020年の世界文化遺産登録を目指して

日時 10月21日(日) 14:00~15:15

入場無料  
申込不要

場所 北海道庁赤れんが庁舎 2階 1号会議室  
(札幌市中央区北3西6)

＜大会次第＞

- ・北海道知事 挨拶
- ・北海道議会議長 挨拶
- ・来賓 挨拶
- ・出席者紹介
- ・これまでの経過と今後の予定
- ・各遺跡の紹介
- ・決意表明
- ・頑張ろうコール

第1部 14:00~14:40  
全道総決起大会

第2部 14:45~15:15

基調講演 「北の縄文文化の魅力」



講師 札幌国際大学縄文世界遺産研究室 室長  
(公益財団法人北海道埋蔵文化財センター 理事長)

越田 賢一郎 氏

主催 北海道、北海道議会議員連盟  
後援 北の縄文道民会議、北海道縄文のまち連絡会、凸版印刷株式会社



# ■「北海道・北東北の縄文遺跡群」のご紹介

【構成資産：17遺跡(4道県13市町)】

- ・北海道－4市町6遺跡
- ・青森県－6市町8遺跡
- ・秋田県－2市2遺跡
- ・岩手県－1町1遺跡

- ①大船遺跡 [函館市]
- ②垣ノ島遺跡 [函館市]
- ③キウス周堤墓群 [千歳市]
- ④北黄金貝塚 [伊達市]
- ⑤⑥入江・高砂貝塚 [洞爺湖町]

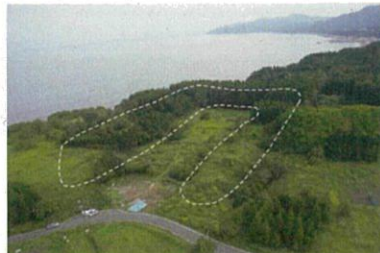
## 【北海道内の縄文遺跡群】

### ① 史跡 大船遺跡 (函館市)



縄文時代中期後半(約4千5百年前)の大規模な集落遺跡で、深さ2mを超える大型の竪穴住居跡などが100棟以上確認されています。

### ② 史跡 垣ノ島遺跡 (函館市)



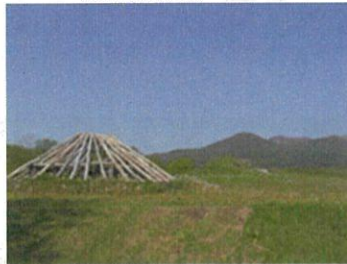
縄文時代早期から後期(約9千年前～約3千年前)の集落遺跡で、長期にわたり定住していた拠点集落と考えられ、漆塗りの注口土器、子どもの足形付土板など貴重な遺物が多数出土しています。

### ④ 史跡 北黄金貝塚 (伊達市)



縄文時代前期(約6～5千年前)の集落遺跡です。噴火湾に面した台地に広がり、貝塚からはハマグリなどの貝類をはじめクジラやオットセイなどの海獣類の骨も多く出土しています。

### ⑤⑥ 史跡 入江貝塚、高砂貝塚 (洞爺湖町)



入江貝塚は縄文時代後期前半(約4千年前)、高砂貝塚は縄文時代晩期(約3千年前)に形成された貝塚を伴う集落遺跡です。道内では手に入らないものを素材とした遺物も出土し、他の地域との交流が盛んだったことがわかります。

## 【遺跡位置図】



### ③ 史跡 キウス周堤墓群 (千歳市)



縄文時代後期後半(約3千2百年前)に、地面を円形に掘り、その土を周囲に盛り、ドーナツ状の土塁で囲った大規模な共同墓地です。

### ※ 関連資産 史跡 鷲ノ木遺跡(森町)



縄文時代後期前半(約4千年目)の環状列石と竪穴墓域を主体とする遺跡で、駒ヶ岳の火山灰に厚く覆われていたため保存状況が極めて良好です。

## ■基調講演 (14:45～15:15) のご紹介

テーマ

「北の縄文文化の魅力」

講師

札幌国際大学縄文世界遺産研究室 室長  
(公益財団法人北海道埋蔵文化財センター 理事長)



越田 賢一郎 氏

略歴

1948年千葉県生まれ。1972年立教大学大学院史学科修士課程卒業後、札幌にて北海道埋蔵文化財センターに長年勤務する。退職後、北海道埋蔵文化財センター調査部長(2007-2010年)、札幌国際大学教授(2010-2016年)を経て、現在札幌国際大学縄文世界遺産研究室室長、公益財団法人北海道埋蔵文化財センター理事長、北方考古学研究所長

【研究分野】考古学：中近世、アイヌ文化期 鉄鍋、ガラス玉を研究 東洋史：東北アジア史